



経過報告

0922023 福田有季子

骨組みの設計決定

- ・加工しやすい
- ・適度にしなる (植物らしさを失いたくない)
- ・人間が寄りかかっても壊れない



ラワンベニヤ (土台)

(一部ラワンランバーコア)

竹 (側面)

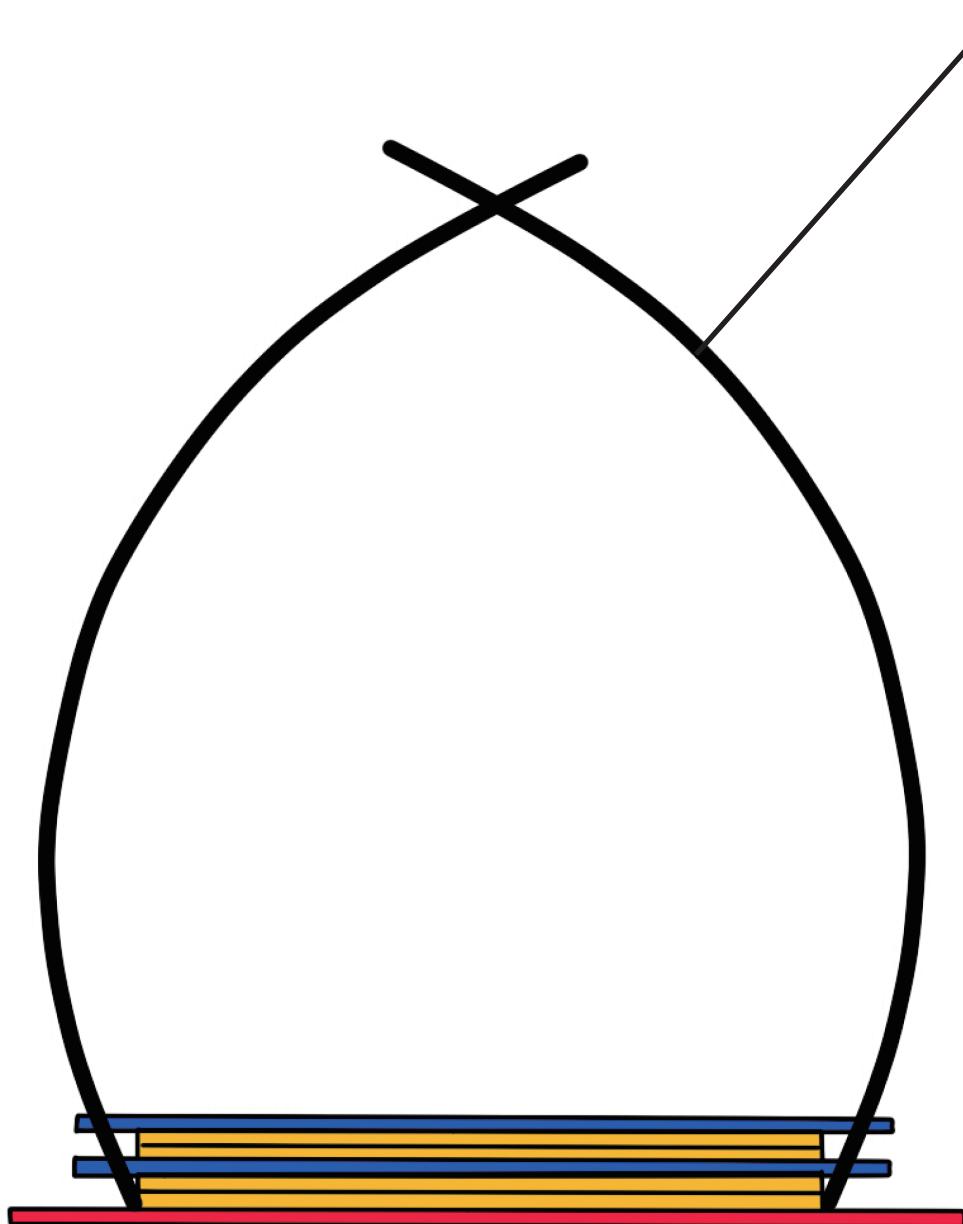
割竹 (2.5~3 センチ幅)
2M 20 本用意 入り口以外に立てる

板材：厚さ 12mm

赤：正四角板 1200mm (一辺)

黄：四角板 900mm (一辺)

青：円板 1100mm (直径)



- ・板同士の接合は長い釘と木工用ボンドを使う。
- ・割竹は濡らしてバーナーで炙って曲げる。
- ・上記の物を板に穴をあけて差し込んで、上で束ねる

2段階ホールド

光の演出について

「リラックス」「LED 浮いてる」というコメントから、
「リラックス効果のある光の演出」
について考えました。

「光はなしにして、真っ暗の方が引きこもりにふさ
わしい」というコメントもありましたが、
真っ暗というのはストレスになるそうです。

炎のゆらゆらした光には安心感があるので、それを取り入れようと思っています。問題は今の仕組みのまま、光の種類を変えるのか、疑似ろうそく的装置を設置するのかです。ようは下からの光か上からの光かです。今の仕組みは感觸的なリラックスの選択の幅を狭めてる気もしてきました。